

そして、沈んでいく

the Blackout

1997年第50回カンヌ国際映画祭公式出品

“ミッドナイト・スクリーニング上映”

エイベル・フェラーラ監督作品

マシュー・モディン アニス・ホッパ― イアドリス・ダグ クラウディア・シッファ

ブラックアウト

ゆうばり国際冒険・ファンタスティック映画祭'98招待作品

1997年アメリカ・フランス / MDPワールドワイド作品 / 配給:アズミック

MDP WORLDWIDE Presents in Association With LES FILMS NUMBER ONE + CIPA

As EDWARD R. PRESSMAN PRODUCTION

MATTHEW MODINE, CLAUDIA SCHIFFER, BEATRICE DALLE, SARAH LASSEZ + DENNIS HOPPER "THE BLACKOUT"

Costume Designer MELINDA ESHELMAN Production Designer RICHARD HOOVER Music by JOE DELIA

Executive Music Producer JANICE GINSBERG for CAMEL Film Editor ANTHONY REDMAN, A.C.E. Director of Photography KEN KRELSCH

Associate Producer JAY CANNOLD Co-Producers PIERRE KALFON + MICHEL CHAMBAT

Co-Executive Producers GIANNI NUNNARI + MEIR TEPER Executive Producers MARK DAMON + ALESSANDRO CANON

Screenplay by MARLA HANSON + CHRIST ZOIS + ABEL FERRARA

Produced by EDWARD R. PRESSMAN + CLAYTON TOWNSEND

Directed by ABEL FERRARA *Zelma MDP* (1997)

■1997年第50回カンヌ国際映画祭公式出品<ミッドナイト・スクリーニング>上映
■ゆうばり国際冒険・ファンタスティック映画祭'98招待作品

the Black Out

ブラックアウト

●監督:エイベル・フェラーラ ●主演:マシュー・モディン / デニス・ホッパー / ペアトリス・ダル / クラウディア・シファー
●脚本:マラ・ハンソン / クリスト・ソフ / エイベル・フェラーラ ●製作:エドワード・R・プレスマン / クレイトン・タウンセント
●製作総指揮:マーク・テイモン / アレッサンドロ・ケイモン ●撮影監督:ケン・ケルシュ ●編集:アンソニー・レッドマン, A.C.E.
●音楽:ジョー・デア ●1997年アメリカ=フランス / MDPワールドワイド作品
●カラー / ヴィスタサイズ / ドルビー・ステレオSR / 1時間39分 / 日本版字幕:菊地浩司 ●配給:アスミック **Asmik** <http://www.asmik.co.jp/>



◆カンヌで激賞!! スタイリッシュでスキャンダラスな話題作

殺人を犯している自分の姿が意識の闇<ブラックアウト>に浮かび上がる。全く記憶のない罪を突き付けられた恐怖、罪の意識につきまとわれながら真相の見えないイラ立ち。そして予想を裏切る衝撃的なラスト。「ブラックアウト」はカンヌ国際映画祭において、94年「バッド・ルーテナント 刑事とドラッグとキリスト」、95年「ユージェール・サスベック」、96年「トレインスポット」&話題作を輩出してきたミッドナイト・スクリーニングの97年公式出品作品として上映され大きな話題を呼んだ。

◆意識の闇<ブラックアウト>に潜む、衝撃の真実とは!?

映画スターのマティは、カメラとファンに取り巻かれる日々を酒とドラッグに逃避している。唯一の心の支えは恋人のアニーだったが、マティの前から彼女は去っていく。ある夜、ナイトクラブで意識を失った彼は闇の世界に沈んでいく…。18ヶ月後、酒もドラッグも断ったマティは美しい女性スーザンと幸せな日々を送っていた。しかしそんなある日、不思議なイメージがマティを襲う。浮かび上がるイメージの中で、マティはアニーを殺している。果たしてブラックアウトに浮かび上がったイメージは真実なのだろうか?

◆心の深奥をえぐる心理サスペンス・スリラー

<ブラックアウト>に消えた罪の記憶のかけらをたどりながら、真実に近づこうとする主人公のマティ。自分の知らないまったく違う自分を発見してしまう恐怖。それは多重人格などではなく、心の奥深くに存在する自分自身であるからこそ衝撃的である。ブルーライトに彩られた妖しいナイトクラブやマイアミの焼けるような暑さがその悪夢の世界をいやがおうでも盛り上げ、物語の核心に近づくにつれ、観るものは極度の緊張と不安に巻き込まれていく。

◆豪華キャストによる魅力溢れるキャラクターたち

主演には、富も名声をも手に入れたスターでありながら、自己崩壊していくマティ役に「フルメタル・ジャケット」「カトスロート・アイランド」のマシュー・モディン。真相を全て知る“ビデオ・アーティスト”のミッキーを嬉々として演じるのは「バスティア」のデニス・ホッパー。官能的で虚構性のある雰囲気を持つアニー役には「ベティ・ブルー 愛と激情の日々」のペアトリス・ダル。新しい恋人スーザンには、今まで本人のまま「プレタホルテ」等に出演したことはあるが、今回が映画俳優としてのデビューとなるスーパーモデルのクラウディア・シファー。四人の個性的な俳優の顔合わせと造形の深さが本作の大きな魅力になっている。

◆“鬼才”のもとに集った最高のスタッフ

「バッド・ルーテナント 刑事とドラッグとキリスト」、「フェーネラル」とユニークな映像世界を作りだしてきたエイベル・フェラーラが監督と脚本を担当。虚栄に満ちた映画スターの生活や光と音に溢れる撮影現場は実際の体験に基づいており、観るものを<ブラックアウト>の世界に引きずり込むリアリティに満ち溢れている。スタッフには製作のエドワード・プレスマン(「ウォール街」)を始め、撮影のケン・ケルシュ、音楽のジョー・デアなどフェラーラを初期作品から支えているメンバーが全面的に協力している。主題曲ともいえる「マイアミ」はU2が提供しており、舞台となる街マイアミの熱帯夜の何が起きるか分からない雰囲気を一層高めている。



6/6 土 ~ 19 金 ロードショー

12:40 / 2:40 / 4:40 / 6:40

前売一般=1,400円 (当日一般=1,700円 当日学生=1,400円)

ホワイトいうめだ泉の広場上がる 東へ5分
扇町ミュージアムスクエア
06 - 361 - 0088